



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年7月第5回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年7月31日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 住友生命保険相互会社と包括連携協定を締結します(資料1)
- 2 渋川駅前広場のタクシー乗降場にシェルター(屋根)を設置します(資料2)
- 3 渋川市役所本庁舎の一部トイレを色覚多様性の人が分かりやすい利用状況表示に変更しました(資料3)
- 4 台風による風水害を想定した実動訓練を実施します(資料4)
- 5 伊香保ハワイアンフェスティバルの開催に合わせて市全体でハワイアンムードを高めるため市職員がアロハシャツを着用して執務します(資料5)
- 6 公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン(令和5年度第1弾)を実施します(資料6)

その他資料提供

- ・渋川市の姉妹都市であるハワイ郡等関係者の歓迎式を開催します(資料7)
- ・渋川市子ども・子育て会議の委員を募集します(資料8)

○次回開催予定

日時：令和5年8月8日(火) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月31日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	住友生命保険相互会社との包括連携協定締結式	市役所本庁舎	政策戦略課
	終了後	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:50	2023年非核平和行進	市役所本庁舎	市民協働推進課
8月1日(火)	13:00	伊香保ハワイアンフェスティバル2023オープニングセレモニー	市営物聞駐車場	観光課
	14:30	国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会総会	市役所第二庁舎	土木管理課
8月2日(水)				
	18:30	令和5年度第1回渋川市地域医療支援センター運営委員会	渋川医療センター	健康増進課
8月3日(木)				
8月4日(金)	9:30	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
	11:00	ハワイ郡等関係者市長訪問歓迎式	市役所本庁舎	DX・行政管理課
	18:30	伊香保ハワイアンフェスティバル2023クロージングセレモニー	市営物聞駐車場	観光課
8月5日(土)				
8月6日(日)				
8月7日(月)	15:00	渋川広域圏における建設業に係る行政懇談会及び懇親会	プレヴェール渋川	土木管理課
8月8日(火)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:30	JA北群渋川・JA赤城たちばなから要望書の提出	市役所本庁舎	農政課

住友生命保険相互会社と包括連携協定を締結します

渋川市は、住友生命保険相互会社との包括的な連携協定を締結します。
この協定により、健康増進や金融リテラシー向上のための教育活動の推進など、市民サービスの向上及び教育の振興に向けた取り組みを共に推進していきます。

1 趣 旨

渋川市は、「社会公共の福祉に貢献する」という経営理念のもと、保険商品の販売によりリスクに備えるだけでなく、健康リスクそのものを減らす「Vitality健康プログラム(※)」を展開する住友生命保険相互会社との包括的な連携協定を締結します。

この協定により、本プログラムを活用した市民の健康づくりに取り組むとともに、金融リテラシー向上のための教育活動、地域や暮らしの安全・安心に向けた取り組みなど、活力ある個性豊かな地域社会の形成と市民サービスのより一層の向上を目指します。

※「Vitality健康プログラム」とは

住友生命が提供する「健康増進活動に取り組むことで、生命保険料の割引や、様々な特典（リワード）が受けられるウェルネスプログラム」です（主に生命保険による「保障」とのセットで提供）。包括連携に基づいて、住友生命から同プログラム単独での無償提供を受け、市民の健康増進に向けた取り組みに寄与します。

2 協定締結式について

(1) 日 時 令和5年7月31日(月) 午後1時から

(2) 場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

(3) 内 容

ア 開 会

イ 出席者紹介

ウ 協定締結（協定書署名）

エ あいさつ

オ 質疑応答

カ 記念撮影

キ 閉 会

(4) 出 席 者

住友生命保険相互会社

群馬支社長 阿川 和信 氏

渋川支部長 崎村 達也 氏

渋川市

渋川市長 高木 勉

総合戦略部長 伊勢 久美子

3 連携事項

- (1) 健康づくりの推進に関すること
- (2) 子ども・子育て支援に関すること
- (3) 高齢者支援に関すること
- (4) 共生社会の実現に関すること
- (5) スポーツ、文化振興等に関すること
- (6) 金融リテラシーに関すること
- (7) 市政情報の発信に関すること
- (8) 地域や暮らしの安全・安心に関すること

4 その他

住友生命保険相互会社は、県内では群馬県、富岡市、安中市、太田市と連携協定を締結し、自治体と協力して住民の健康増進に取り組んでいます。渋川市では、「Vitality健康プログラム」を活用したイベント等を開催する予定です。

参考

本市のこれまでの連携協定先一覧

番号	業 者 名	年度	締結年月日	内 容
1	学校法人学文館上武大学	H28	H28. 10. 26	包括
2	北群馬信用金庫	H28	H28. 10. 31	包括
		H30	H30. 8. 27	地域見守り活動等
3	株式会社群馬銀行	H28	H28. 11. 14	包括
4	日本郵便株式会社	R 2	R 3. 1. 25	包括
5	学校法人昌賢学園群馬医療福祉大学・短期大学部	H29	H29. 7. 7	包括
6	東電タウンプランニング株式会社	H29	H29. 11. 22	地域貢献型電柱広告
7	群馬ヤクルト販売株式会社	H30	H30. 6. 7	包括
8	株式会社クレディセゾン	R元	H31. 4. 5	包括
9	第一生命保険株式会社	R元	R元. 11. 5	包括
10	明治安田生命保険相互会社群馬支社	R 2	R 2. 8. 21	包括
11	東日本電信電話株式会社群馬支店	R 2	R 3. 3. 1	包括
12	大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部	R 3	R 3. 7. 19	包括
13	フォレストエナジー株式会社	R 3	R 3. 8. 10	包括
14	株式会社東和銀行	R 3	R 3. 11. 29	包括
15	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	R 4	R 4. 5. 23	包括
16	株式会社北関スクリーン	R 4	R 4. 7. 25	包括(ドローン活用)
17	サントリーグループ	R 4	R 5. 3. 23	包括
18	ぐんまみらい信用組合	R 5	R 5. 5. 8	包括
19	株式会社山田製作所	R 5	R 5. 6. 28	包括(UM・エコプロジェクト)

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)
 担当：政策戦略課 (電話0279-25-8554)
 課長 鴻田 吉史 (内線2420)
 政策創造係長 坂本 和馬 (内線2422)

渋川駅前広場のタクシー乗降場にシェルター（屋根）を設置します

令和3年度からリニューアル工事を進めている渋川駅前広場について、タクシー利用者の利便性の向上を図ることを目的として、タクシー乗降場にシェルター（屋根）を設置します。

1 目的・経緯

渋川市は、渋川駅前広場を市の玄関口として、また公共交通の結節点としての機能の向上や利用者の利便性の向上を図るため、令和7年度までの予定でリニューアル工事を実施しています。

令和3年度の駅前バスロータリーほか改修工事、令和4年度の一般車乗降場ほか改修工事に引き続き、今年度、タクシー乗降場としてシェルター（屋根）を整備します。

2 タクシー乗降場シェルターの概要

令和4年度の一般車乗降場ほか改修工事に伴い、公共交通と一般車の区分けを行い、タクシー乗降場を駅舎前に移動しました。移動後のタクシー乗降場には屋根がなく、降雨等により不便を感じることに及び待合い場所として活用を行うことから、利用者の利便性向上のためシェルターを整備するものです。

整備する乗降場シェルターは、鉄骨造として、屋根にガラスを用いることにより、清潔感があり明るく開放的なイメージのものとしします。

3 工事概要

- | | |
|--------|---|
| (1) 構造 | 鉄骨造 |
| (2) 屋根 | 強化ガラス製 |
| (3) 規模 | 高さ2.7m、幅2.0m、長さ25.3m、面積50.7㎡ |
| (4) 工期 | 令和5年7月6日～令和6年3月25日(月)(予定)
※着工は8月下旬頃を予定しています。 |

4 完成予想図



5 今後のスケジュール

令和7年度までに、バスシェルター、地下歩道シェルター、メインシェルターを整備します。

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-22-2073）

課長 松田 忠義（内線4790）

整備係長 横田 勝彦（内線4798）

渋川市役所本庁舎の一部トイレを 色覚多様性の人が分かりやすい利用状況表示に変更しました

市役所は、高齢者や子ども、障害のある人など様々な人が利用します。
渋川市は、共生社会の実現に向けた取り組みとして、誰もが使いやすい庁舎環境の整備に努めています。今回は、色覚多様性の人などが、トイレの使用状況を色以外で確認できるよう、本庁舎内の一部のトイレのドアノブ付近に表示される使用状況識別部（青と赤）にサインを貼り付けました。

1 目 的

渋川市は、共生社会の実現へ向けて、誰もが使いやすく暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりを進めています。その取り組みの一環として、庁舎を利用する色覚多様性の人などが、トイレを利用する際の利便性の向上を図るものです。

2 内 容

色覚多様性の人などがトイレを利用される際、色だけでは使用状況を判断しにくい状況が考えられるため、トイレの使用状況を「色」での識別以外の方法として、サインを貼り付けることで、「視覚」的な面でも判断できるようにしました。

3 設置箇所

渋川市役所本庁舎：12カ所

※男性用トイレ：6カ所、女性用トイレ：6カ所

4 写 真



【空き状態】（あき）



【使用中】（×）

5 今後の予定

8月は、本庁舎内のエレベーターのボタン及び障害者用トイレのウォシュレット操作盤に点字表示を行います。

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：契約管理課（電話0279-22-2369）

課長 三井 雅行（内線2151）

庁舎車両管理係長 後藤 匡棋（内線2168）

台風による風水害を想定した実動訓練を実施します

近年、台風等がもたらす大雨による被害が多発しており、渋川市でもいつ甚大な被害が起きるか分からない状況です。

渋川市は、災害時に迅速かつ適切な対応ができるよう、市民、自治会等が参加し、自助・共助・公助の連携を意識した実動訓練を実施します。

1 趣 旨

実際に災害を経験した行政側の災害対応の課題として、「初動対応が迅速にできない」「指揮命令系統の機能不全により対応が後手後手」「職員の知識・対応力が不足、経験が少なく、マニュアルも活用できるか分からない」などが挙げられています。

また、令和4年度に渋川市で実施した「地域の命を守る体制づくり委員会」の振り返りでは、「今後は地域住民を巻き込んだ実動訓練の実施の必要がある」との意見がありました。

このようなことから、市民、自治会役員等に参加してもらい、市内の4小・中学校に避難所を開設する、実践的な実動訓練を行います。

2 実施日時 令和5年9月2日(土) 午後1時～4時30分

3 訓練内容及び場所

- (1) 災害対策本部設置運営訓練：渋川市役所本庁舎3階第1会議室、大会議室
 - (2) 現地災害対策本部設置運営訓練：渋川市赤城行政センター
 - (3) 避難所開設運営訓練：古巻小学校、古巻中学校、津久田小学校、赤城北中学校の各体育館
- ※避難所には簡易ベット、パーテーション等を搬入し、自治会や避難した人が協力して避難所の環境を整え、自治会役員を中心とした避難所運営の訓練を行います。

4 これまでの訓練との相違点

エリアメール、ほっとマップメール、防災行政無線を用いて、避難情報を市内に伝達し、古巻地区、赤城地区の浸水想定区域や土砂災害区域にいる市民を対象に避難指示を出します。

5 対 象 者

- (1) 市民
- (2) 古巻地区、赤城地区自治会役員
- (3) 自主防災リーダー
- (4) アマチュア無線非常通信協会
- (5) 消防団
- (6) 女性防火クラブ
- (7) 渋川広域消防本部
- (8) 渋川警察署
- (9) 陸上自衛隊
- (10) 群馬県
- (11) 市職員

6 その他

- (1) 訓練は実践に則し、訓練シナリオは非公開で訓練を実施します
- (2) 気象状況等によっては訓練の中止があります
- (3) 訓練参加者には防災食料を配布します

参考

令和4年度に実施した実動訓練の内容

(1) 日 時 令和4年9月1日(木) 午後1時05分～4時30分

(2) 場 所

- ・対策本部設置運営訓練＝渋川市役所本庁舎3階 大会議室
- ・避難所開設関連訓練＝渋川市小野上行政センター・小野上公民館

(3) 内 容

渋川市において、過去に最大の被害をもたらしたカスリーン台風を超える台風を想定し、初動対応に重点を置いて、シナリオ非開示型ロールプレイング方式による実動訓練を実施

- ・訓練想定 風水害（カスリーン台風を超える規模のシナリオ）
- ・訓練形式 シナリオ非開示型ロールプレイング方式
- ・対 象 者 風水害初動対応指定職員（特別体制）
- ・コントローラー 地域の命を守る体制づくり委員会
- ・対応内容
 - ①風水害特別体制としてのしかるべき体制（災害対策本部会議とオペレーションルームの設置・運営）
 - ②避難所開設
 - ③人命救助体制の構築
 - ④現地災害対策本部設置・運営
 - ⑤報道対応
 - ⑥道路啓開体制の構築

(4) 参 加 者

渋川市職員（災害対策本部員、風水害初動対応指定職員）、渋川広域消防本部、渋川警察署、陸上自衛隊、群馬県、地域の命を守る体制づくり委員会

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 野中 文子（内線2180）

危機管理係長 兵藤 正和（内線2185）

伊香保ハワイアンフェスティバルの開催に合わせて 市全体でハワイアンムードを高めるため 市職員がアロハシャツを着用して執務します

伊香保ハワイアンフェスティバルの開催に合わせて、国内外からハワイアン愛好者や関係者等が渋川市を訪れることから、市全体でハワイアンムードを高めるために、イベントを実施する1週間（7月31日(月)～8月4日(金))、市職員の一部がアロハシャツを着用して執務します。

1 概 要

キング カラカウア ザ メリー モナーク
「KING KALAKAUA"THE MERRIE MONARCH®"伊香保ハワイアンフェスティバル2023」が、令和5年8月1日(火)から4日(金)まで、伊香保の各地で開催されます。このフェスティバルの開催に合わせて、渋川市の姉妹都市であるアメリカ合衆国ハワイ州ハワイ郡の関係者等が渋川市を訪れて、8月4日(金)に歓迎式を開催します。

また、フェスティバル開催中は、国内から多数のハワイアン愛好者が渋川市を訪れ、毎年、温泉街がハワイアンムードに包まれます。国内外から訪れる人たちを歓迎し、市全体でハワイアンムードを高めるために、イベントを実施する1週間、市職員がアロハシャツを着用して執務します。

2 着用期間 令和5年7月31日(月)～8月4日(金)

3 対象職員

- (1) 本庁舎1階東側フロアで窓口業務に従事する職員
- (2) ハワイアンフェスティバルの係員等として従事する職員
- (3) アロハシャツを所有している職員

4 その他

ハワイアンフェスティバルの開催に合わせて、伊香保温泉の各宿泊施設や伊香保地区の事業所等で職員がアロハシャツを着用しています。

参考

1 渋川市とハワイ郡との交流について

駐日ハワイ王国弁理公使ロバート・W・アルウィン氏が、夏の保養地として過ごした別荘が伊香保地内にあり、その別荘の一部が「ハワイ王国公使別邸」として史跡指定されたことをきっかけに、ハワイ郡との交流が始まりました。

1997年（平成9年）1月22日に旧伊香保町とハワイ郡との間で姉妹都市協定を締結し、平成18年の市町村合併後も渋川市とハワイ郡との様々な交流が行われてきました。令和4年2月には、姉妹都市協定締結25周年を迎えたことを記念して、渋川市とハワイ郡とが経済・社会・教育・科学技術等のあらゆる分野で協力し、相互に発展していく旨を記した宣言書に署名しています。

2 伊香保ハワイアンフェスティバル

本場ハワイで開催される世界最高峰のフラの祭典Merrie Monarch Festival実行委員会、ハワイ島日系人協会協力のもと、KING KALAKAUA” THE MERRIE MONARCH®”の称号を付与された国内唯一の大会です。

本場ハワイから推薦チームを招いての「メリーモナークショー」や、全国から集った参加者が披露する「フラセッション」、「ケイキフラ（子どもの発表会）」などが楽しめます。

■問い合わせ先

総務部 部長 星野 幸也（内線2100）

担当：人事課（電話0279-22-2362）

課長 生方 清三郎（内線2111）

人事研修係長 星野 幸子（内線2115）

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン (令和5年度第1弾)を実施します

渋川市は、自家用車を使用しない「環境に配慮した旅」を促進するとともに、物価高騰の影響を受ける観光業者及び交通事業者を支援するため「公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン」の令和5年度第1弾を実施します。

本事業は、「観光と環境をコンセプトとした事業」であり、県外から鉄道または高速バスを使って渋川市を訪れ、市内の宿泊施設に宿泊する人に、渋川市電子地域通貨「渋Pay」のポイントを2,000ポイント付与するものです。第1弾の実施期間は、令和5年9月1日(金)～9月30日(土)です。

1 目 的

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行されてから、外出への意欲が高まり、伊香保温泉では宿泊客数がコロナ禍前の状況に戻りつつあります。このような中で、自家用車を使用しない「環境に配慮した旅」を促進するとともに、物価高騰等の影響を受ける観光業者や公共交通事業者を支援するために、「公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン」を実施します。

普段は自家用車を利用する県外旅行者向けに、公共交通機関を利用して渋川市に來てもらうことで、自家用車では味わえない新たな魅力を発見してもらうとともに、環境への配慮の意識を高めてもらうことを目的とします。

2 内 容

県外から公共交通機関を利用して渋川市内の対象宿泊施設に宿泊する人に、渋川市電子地域通貨「渋Pay」の「公共交通で行くしぶかわエコ旅応援ポイント」2,000ポイント(2,000円相当)を付与します。

3 実施期間

- (1) 第1弾(夏)＝令和5年9月1日(金)～9月30日(土)
- (2) 第2弾(冬)＝令和6年1月9日(火)～令和6年2月21日(水)

4 対 象 者

県外から下記の公共交通機関を利用して、市内の対象宿泊施設に宿泊する人

- (1) 鉄道
- (2) 高速バス

※チェックイン時に、公共交通機関を利用したことを証明できるものを提示してもらいます。

5 付与条件

スマートフォン等を所持し、「chiica」アプリをインストールしていることをポイント付与の条件とします。

6 付与方法

- (1) 利用者は、対象宿泊施設のフロントで公共交通機関の利用証明を提示します
- (2) 宿泊施設の職員が、ポイント配布用の2次元コードを提示します
- (3) 利用者が、「chiica」アプリをインストールしたスマートフォン等で、2次元コードを読み取ることで、ポイントが付与されます

※令和4年度に実施したキャンペーンでは、チェックアウト時にふるさと感謝券を配布しました。今回は、チェックイン時に渋Payのポイントを即時付与することで、利便性の向上と市内経済の循環を図ります。

7 その他

- (1) 本事業の実施に当たり（一社）渋川伊香保温泉観光協会長、伊香保温泉旅館協同組合理事長、東日本旅客鉄道株式会社高崎支社渋川駅長に出席していただき、「政策戦略会議」を開催しました。

皆様から貴重な意見や提案等をいただき、事業の実施に向けての磨き上げを行いました。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）

担当：観光課（電話0279-22-2873）

課長 関口 礼二（内線4880）

観光振興係長 藤井 隆（内線4881）

渋川市の姉妹都市であるハワイ郡等関係者の 歓迎式を開催します

「伊香保ハワイアンフェスティバル2023」の開催に当たり、渋川市の姉妹都市であるハワイ郡から来市する関係者等を歓迎し、相互の友好交流を深めるため歓迎式を、8月4日(金)に開催します。

1 概 要

「伊香保ハワイアンフェスティバル2023」の開催に当たり、渋川市の姉妹都市であるハワイ郡から来市した関係者等を歓迎し、相互の友好交流を深めるため歓迎式を開催します。

歓迎式では、挨拶を交わし、記念品の贈呈及び記念撮影を予定しています。

2 開催日時 令和5年8月4日(金) 午前11時～正午

3 会 場 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

4 内 容

(1) 関係者紹介

(2) 歓迎挨拶

ア 市長

イ 市議会議員

(3) 訪問者あいさつ

ア ハワイ島日系人協会会長

イ ハワイ島日系人協会前会長

ウ ハワイメリーモナークフェスティバル実行委員会代表代理

(4) 記念品贈呈

(5) 記念写真撮影

5 訪問予定者 ハワイ郡等関係者7名

ハワイ島日系人協会会長

同婚約者

ハワイ島日系人協会前会長

ハワイメリーモナークフェスティバル実行委員会代表代理

ハワイ郡通訳

カ・ラー・オーノヒ・マイ・オ・ハエハエ クムフラ

カ・ラー・オーノヒ・マイ・オ・ハエハエ クムフラ

リンカーン アシダ 氏

ケルシー ポアハ 氏

ドウェイン ムカイ 氏

ノエノエラニ ルイス 氏

吉田 玲子 氏

ロバート ケアヴェ 氏

トレイシー ケアヴェ 氏

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：D X・行政管理課（電話0279-22-2396）

課長 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

渋川市子ども・子育て会議の委員を募集します

渋川市は、子ども施策を効果的かつ効率的に実施するため、策定した事業計画や子育て支援について審議する「渋川市子ども・子育て会議」を平成25年8月から設置しています。

今回、同会議委員の任期が満了するため、新たな市民委員を募集します。

1 「渋川市子ども・子育て会議」の概要

子ども・子育て会議は、平成24年に施行された子ども・子育て支援法に基づき、幼児の教育・保育の総合的な提供や子育て支援を推進していくため、学識経験者、子育て支援事業者、保護者等、幅広い関係者の意見を聴取することを目的に設置しているものです。子ども施策を効果的かつ効率的に実施するため、策定した事業計画や子育て支援について審議する機関となっています。

公募による市民委員のほかに、子ども・子育て支援に関する学識経験者、子育て支援事業者及び保護者など20人の委員で構成され、年2回程度、会議を開催しています。

2 募集人数 2人以内

3 応募資格 渋川市内在住で平日の会議に出席できる18歳以上の人

4 任期 令和5年10月1日～令和7年9月30日（2年間）

5 応募方法

応募用紙（こども政策課または渋川市ホームページにあります）に必要事項を記入し、併せて「渋川市の子育て環境について私が思うこと」をテーマにした作文（400字程度）を、直接こども政策課へ提出してください。

6 募集期間 令和5年8月1日（火）～31日（木）

7 選考方法 書類選考

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田義孝（内線1150）
担当：こども政策課（電話0279-22-1880）
課長 松下 恵子（内線1219）